

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6 年 2 月 26 日

事業所名 放課後等デイサービス虹の家 保護者等数（児童数） 33名（35名） 回収数 33 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33				33		・厚生労働省の指定基準通りに確保しています。 ・療育活動の場や日常生活の場を分けて支援することができるスペースがあるため、子どもたちも場によって切り替えることができます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	28	4		1	33		・職員配置基準通りに配置しています。 ・職員は保育士や教員や福祉サービスの有資格者を配置しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	10	1	1	33	全ての施設を把握できていないのでわかりかねます。	・室内の段差は、出入口のみで、全てバリアフリー化が施されています。階段も手すりを設置しています。支援が必要な子どもには、職員がついて階段を上げるようにしています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	29	4			33		・小集団活動の中で、個別の目標を職員間で共通理解し、臨機応変に対応するようにしています。目標達成した場合は、地域移行をおすすめしています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	32	1			33	季節にあった活動内容や活動にて色々と工夫されていると思います。	・年間計画を立て、様々なプログラムを準備しています。さらに、利用児童の実態に合わせた課題活動を週ごとに内容を変えて取り組んでいます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	19	12	1	1	33		・隣接する児童クラブ風の子園の児童とは、園庭を共有し、一緒に遊んだり活動する機会もあります。 ・地域の行事に参加したり交流の場を増やしています。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	4			33		・今後も、新規契約時や保護者総会の折に、丁寧に説明していきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	29	4			33		・お迎えに来ていただいた時の振り返り等、顔を合わせられる機会に、子どもの状況や課題について、活動の内容や様子を丁寧に説明をしたり、保護者と一緒に考えていきます。必要に応じて、助言ができるようにしていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	5			33	相談した的確なアドバイスをしてくれたり、セミナー等を紹介してくれる。	・職員の専門性を高め、保護者の話しを傾聴し、必要な助言ができるようにしていきます。 ・今後も関係機関と連携を図り、子どもの発達を支援します。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23	9	1		33		・基本的に保護者会は放課後虹の家では活動を行っていない。保護者学習会やセミナーの案内等を行い、保護者同士の連携の場を提供している。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	3			33		・保護者説明会や面談等で、苦情受付機関の周知を図り、苦情に関しては誠意をもって対応していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	3			33	その日あった出来事（子どもの状況を）伝えてくれるので安心できます。	・基本的には、顔を合わせた連携を図っていくが、電話連絡等でも連携を図っていく。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30	3			33		「虹の家だより」を会報として月に1度発行させていただいております。
	14 個人情報に十分注意しているか	29	4			33		・個人情報に関しては、今後も慎重に扱います。
常時 等の 対	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	5	1		33		マニュアル説明までは行ってないので改善していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	6			33		毎月避難訓練を実施しています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	27	6			33	子どもは行く前は遊びたいので嫌がったりもしているが、行けば必ず帰りは楽しかった～と言ってくれます。	・子どもたちが虹の家に通う意義を理解できるように、各学期、個人面談を実施しています。課題を乗り越えることで楽しく通えるように今後も活動内容を工夫していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	29	4			33	親に寄り添い、子どもの意見に耳を傾けてくれる。子ども達の居場所を作ってくれる。	・保護者からの評価やご意見を真摯に受け止め、今後も改善・工夫しながら、支援を進めてまいります。 ・保護者や各関係機関との連携を深め、療育の成果を相互に確認しながら進められるようにします。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。